

社会福祉法人永信会 特別養護老人ホーム永生苑豊橋

# はなつぎ

第64号 2016年4月10日



# 新年度にあたって

## 二〇一六年度基本方針

○事業活動収支・資金収支の安定化

○人材の確保・育成と離職者ゼロ化の推進

○危機管理体制の整備

## 二〇一六年度重点目標

- ・特養・短期入所の空床ゼロ化の推進
- ・通所介護利用率八〇%の堅持
- ・職員の資質向上を図るための各種研修への積極的参加
- ・ストレスチェック制度の導入と職場環境の改善
- ・人事評価制度の導入による意欲高揚の実現
- ・各種規定類の見直しと改正
- ・事故防止と感染予防の更なる強化体制の確立
- ・消防計画及び、防災管理規程とマニュアルの整備

社会を取り巻く環境は日々変化し、施設が取り組むべき課題も当然に変化していきます。それらに対応するためには施設の業務改善が必要となります。十年前と同じ仕事をするためにはやり方で継続している施設は存在しないことでしょう。環境の変化に迅速に反応し対処することが重要であり、業務の不具合を改善し、レベルアップする事により、施設運営は更なる進化を遂げます。諸般の社会制度は人間の手によるものである以上、完璧であることはありません。そうした中でも大切なことは、実際の運用の中でより良い体制と仕組みを築くことです。これらを踏まえ、新年度の基本方針と重点目標を掲げました。

特別養護老人ホームにとって、空床をつくることは収支に影響を与えるばかりでなく、国家の社会福祉事業への背信ともなります。入所を待ち望む地域の皆様のためにも、迅速な対応のもと、空床のゼロ化を目指してまいります。また、職員のストレスチェック制度を導入し、「こうつ」などのメンタルヘルス不調を未然に防止すると同時に、職場環境を改善し、ストレスを軽減させ、離職者ゼロ化の推進を図ってまいります。そして人事評価制度の導入により、職員の意欲高揚と人材育成に繋げることで、更なる高質な介護サービスを提供できることと確信致しております。そして何よりも入居者様に「安全・安心・快適」な暮らしを提供できますよう、事故防止・感染予防・防災・防犯管理等を再整備し、強固な危機管理体制を確立していく所存であります。

新年度も職員一同、適度な緊張を保ちつつ気を引き締め利用者本位の介護事業に取り組んでまいります。今後もし引き続き、皆様方の更なるご支援、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。





# お花見



今年もお花見に出掛けました。今年はおわぬ天候不順で特養のお花見ではまだまだ花の少ないお花見となりましたが、久しぶりの外出は良い気分転換となりました。特養、デイサービスがそれぞれお花見に出掛け、桜を眺めながら団子やたい焼きなどを頂きました。



# おやつ作り

職員と利用者様の共同でのホットケーキ作りです。混ぜたタネをホットプレートに流し込むととても良い匂いがしてきます。手作りおやつは美味しく感じます。



# 寿司祭り

三月十二日の昼食は、お待ちかねの寿司祭りでした。ブリをおろす職人さんの実演を拝見し、握りたてのお寿司に舌鼓。お腹いっぱい頂きました。





空の鳥をよく見なさい。種も  
 詩かず、刈り入れもせず、倉  
 に納めもしない。だが、あな  
 たがたの天の父は鳥を養って  
 くださる。あなたがたは、鳥  
 よりも価値あるものではない  
 か。  
 マタイによる福音書

六章二六節

「思い煩いからの解放」  
 日に日に暖かくなり春ら  
 しくなってきました。野の  
 草花もきれいに咲きはじめ  
 る季節になってきました。  
 そんな草花は誰かに育てら  
 れたわけではありませぬ。  
 ですが虫たちに蜜を提供し  
 受粉し種をつくり季節の巡  
 りのなかで、再び花を咲か  
 せます。自然の営みはこう  
 して続けられています。で  
 は人はどうでしょう。一人  
 の人によってできることは  
 そうたくさんはありませ  
 ん。むしろほかの人の手を  
 借りなければできないこと  
 のほうが多いのです。一人  
 で何でもしなければと気をは  
 るより、人の手を借り神  
 にゆだねることで思い煩い  
 から解放される時もあります。  
 鄭守煥（牧師）

お誕生日

四月	小柳津きみ様 澤田繁子様 市野せつ様 市野鈴江様 浅田いち様 齋藤雅信様 谷川京子様	百六歳 九十八歳 八十六歳 八十三歳 七十七歳 七十四歳 七十二歳
五月	木下点粉様 坂本幸子様 手塚佐依子様 蟹江 忍様 鈴木洋一様	九十四歳 九十一歳 八十一歳 七十四歳 七十二歳
六月	山本千代子様 山口トヨ様 内藤照子様 山本鈴子様 竹内トメ子様 野村和子様	百二歳 九十五歳 八十八歳 八十七歳 八十六歳 八十二歳



寄付・寄贈

順不同

在日本大韓国民団  
 豊橋支部婦人会様  
 寄付金・食品  
 花王株式会社様 日用品  
 長幡京子様 日用品  
 佐藤千工様 日本人形  
 井戸畑末子様 金券

ボランティア

順不同

久祖神久美代様（音楽演奏）  
 望星空様（二胡演奏）  
 唄才一會様（歌謡）  
 瑛瑯看板研究所様（レク）  
 南條公豊会様（舞踊）  
 佐藤博美様（茶・華道クラブ）  
 浅野充代様（お楽しみクラブ）  
 片山朝美様（お楽しみクラブ）



望星空様の公演風景

行事のご案内

運動会 五月  
 おやつバイキング 六月予定

参加、見学のご希望、そ  
 の他詳細についてはお問  
 い合わせ下さい。

永年勤続表彰

平成二十八年二月十二日に  
 名古屋市で行われた愛知県老  
 人福祉施設協議会主催愛知県  
 老人福祉施設大会において、  
 当苑の六名が永年勤続の表彰  
 を受けました。表彰を受けた  
 のは、勤続二十年で林万記介  
 護士、金淑子事務員の二名、  
 勤続十年で上田祐子事務員、  
 岡田成子介護士、神谷満介護  
 士、支援専門員、宮崎康子介護  
 士の四名。益々の活躍を期待し  
 ます。



進退

入職 石川恵子 四月一日  
 嶋みはる 四月一日  
 酒井誠 四月一日

退職 離職 金淑子 二月十九日  
 横山千容 二月十九日  
 後藤弘樹 三月二十九日  
 加藤章義 三月二十九日  
 大井章義 三月二十九日

編集後記

今号は春号恒例となっています  
 職員写真を掲載していますが、職  
 員の写真を撮っていると色々な注  
 文を受けます。「細くして」「色  
 白にして」「肌をきれいに」果て  
 は「美人にして」。古代人も化粧  
 をしていたそうですから、きれい  
 に見られたいというのは古今を問  
 わないテーマです。



写真撮影の前は立ち位置でもモメます。

社会福祉法人 永信会  
 永生苑豊橋

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・デイサービスセンター
- ・居宅介護支援センター

〒440-0081  
 豊橋市大村町字花次83  
 電話：0532-55-5011  
 FAX：0532-55-5701  
 Email：toyohashi@eishin.or.jp  
 ホームページ：  
<http://www.eishin.or.jp/>